

PasoLog Server SMB II

簡易セットアップガイド

改訂履歴

版数	発行日	改訂履歴
第 1 版	2019/1/2	初版発行
第 2 版	2019/9/2	MacOS インストール手順追加
第 3 番	2019/12/26	MacOS Catalina 対応手順追加

—目次—

I. 本装置導入編	1
1. ご用意頂く物.....	1
2. 本装置に固定 IP アドレスを設定する	1
II. クライアント PC 設定編	6
1. クライアントプログラムインストール編 (Windows)	6
1.1. PasoLog クライアントプログラム	6
1.1.1. 動作環境.....	6
1.1.2. インストール手順.....	6
1.1.3. サーバー設定	9
1.1.4. PasoLog クライアントプログラムと PasoLog Manager の通信仕様.....	10
2. クライアントプログラムインストール編 (Mac)	11
2.1. PasoLog クライアントプログラム	11
2.1.1. 動作環境.....	11
2.1.2. インストール手順.....	11
2.1.3. サーバー設定	19
3. 管理画面ログイン手順	20
3.1. PasoLog Manager	20
3.2. EX AntiMalware v7 Manager	21
III. 本装置の推奨設定編	22
1. RAID イベントのメール通知設定	22
2. EX AntiMalware v7 Manager アラートメールの設定.....	23
IV. 困ったときは/お問い合わせ先	24

I. 本装置導入編

1. ご用意頂く物

ここでは、本装置の導入を行う上で、お客様にご用意頂く物について説明しています。
ご用意頂く物は次の通りです。

- LAN ケーブル(1 本)
- 本装置設定用のクライアント PC

2. 本装置に固定 IP アドレスを設定する

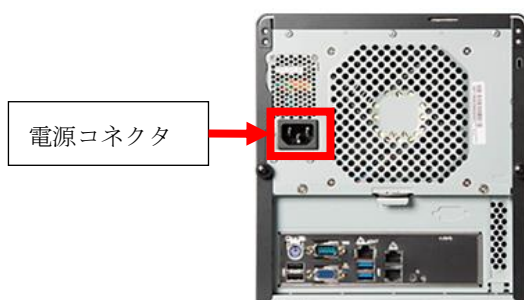
ここでは、本装置の導入から固定 IP アドレスを設定する手順について説明しています。

1. 本装置を設置し、本装置背面にある電源コネクタとコンセントを AC 電源ケーブルで接続します。

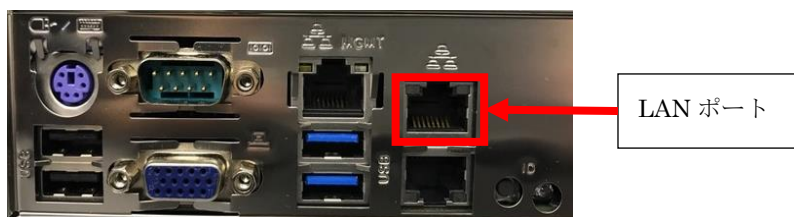


付属品の AC 電源ケーブルを使用して下さい。

付属品の AC 電源ケーブル以外を使用する場合は必ずアースを取って下さい。



2. 本装置背面にある LAN ポートとクライアント PC を LAN ケーブルで接続します。



3. 本装置前面にある電源ボタンを押して電源を投入します。

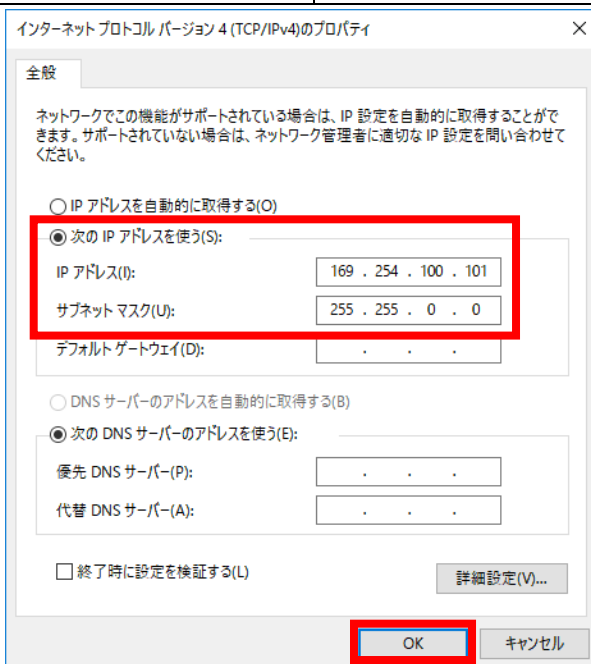


4. 本装置と接続しているクライアント PC の固定 IP アドレスを変更します。

IP アドレスの変更方法は次の通りです。(Windows10 の場合)

- ① コントロールパネルを開きます。
- ② [ネットワークとインターネット]をクリックします。
- ③ [ネットワークと共有センター]をクリックします。
- ④ [アダプターの設定の変更]をクリックします。
- ⑤ [ローカルエリア接続]をダブルクリックします。
- ⑥ [プロパティ]ボタンをクリックします。
- ⑦ [インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)]を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックします。
- ⑧ [次の IP アドレスを使う]を選択し、IP アドレスとサブネットマスクを設定した後、[OK]ボタンをクリックします。

IP アドレス	169.254.100.100 以外の、 169.254.0.1~169.254.255.254 のいずれかを設定します ※169.254.100.100 は本装置に初期設定されている IP アドレスのため使用できません ※ここでは例で「169.254.100.101」を設定します
サブネットマスク	255.255.0.0
デフォルトゲートウェイ	空欄にして下さい
優先 DNS サーバー	空欄にして下さい
代替 DNS サーバー	空欄にして下さい



インターネットプロトコルバージョン 4 (TCP/IPv4) のプロパティ

全般

ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせてください。

IP アドレスを自動的に取得する(O)

次の IP アドレスを使う(S):

IP アドレス(I): 169 . 254 . 100 . 101

サブネット マスク(U): 255 . 255 . 0 . 0

デフォルトゲートウェイ(D): . . .

DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)

次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):

優先 DNS サーバー(P): . . .

代替 DNS サーバー(A): . . .

終了時に設定を検証する(L) 詳細設定(V)...

5. 本装置と接続しているクライアント PC のネットワークを、プライベートネットワークに設定します。

プライベートネットワークへの変更方法は次の通りです。(Windows10 の場合)

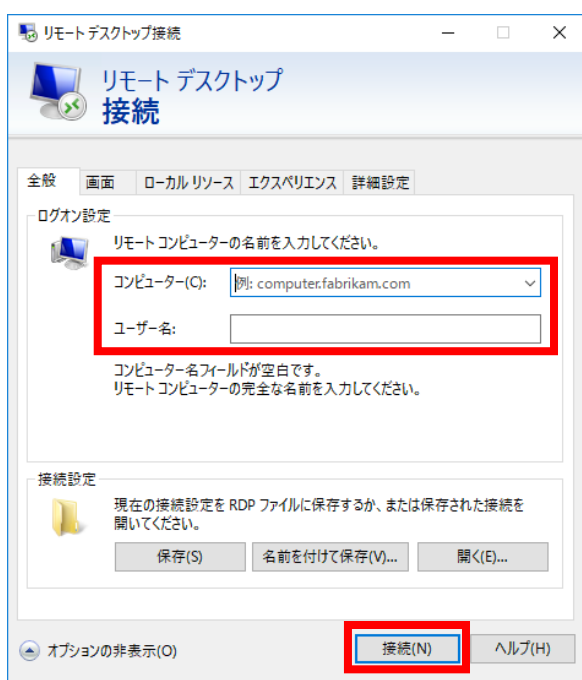
- ① クライアント PC の画面左下に表示されている Windows アイコンで右クリックし、**[検索]**を選択します。
- ② 検索画面で、「gpedit.msc」と入力し、検索にヒットした「gpedit.msc」を実行します。
- ③ ローカルグループポリシーエディター画面左に表示されているツリーから、**[ローカルコンピューターポリシー]>[コンピューターの構成]>[Windows の設定]>[セキュリティの設定]>[ネットワークリソース管理ポリシー]**を選択します。
- ④ **[ネットワーク名]**が「識別されていないネットワーク」をダブルクリックします。
- ⑤ **[場所の種類]**セクションにある**[プライベート]**を選択し、**[OK]**ボタンをクリックします。
- ⑥ **[ネットワーク名]**が「ネットワークの識別中」をダブルクリックします。
- ⑦ **[場所の種類]**セクションにある**[プライベート]**を選択し、**[OK]**ボタンをクリックします。

6. 本装置と接続しているクライアント PC で、リモートデスクトップ接続を起動し、本装置にログインします。

[リモートデスクトップ接続]は次のようにして起動します(Windows10 の場合)。

- ① 画面左下にある Windows ボタンをクリックします。
- ② **[Windows アクセサリ]>[リモートデスクトップ接続]**を選択します。
- ③ **[オプションの表示]**をクリックし、次の入力を行った後、**[接続]**ボタンをクリックします。

コンピューター	169.254.100.100
ユーザー名	Administrator



- ④ 次のパスワードを入力した後、**[OK]**ボタンをクリックします。

パスワード	Winuser1234
-------	-------------

- ⑤ **[はい]**ボタンをクリックします。

7. 本装置の固定 IP アドレスを変更します。

固定 IP アドレスの変更方法は次の通りです。

- ① コントロールパネルを開きます。
- ② **[ネットワークとインターネット]**をクリックします。
- ③ **[ネットワークと共有センター]**をクリックします。
- ④ **[アダプターの設定の変更]**をクリックします。
- ⑤ **[ローカルエリア接続]**をダブルクリックします。
- ⑥ **[プロパティ]**ボタンをクリックします。
- ⑦ **[インターネットプロトコルバージョン 4(TCP/IPv4)]**を選択し、**[プロパティ]**ボタンをクリックします。
- ⑧ **[次の IP アドレスを使う]**を選択し、IP アドレスとサブネットマスクを設定した後、**[OK]**ボタンをクリックします。



- 固定 IP アドレスや DNS サーバーのアドレスはシステム管理者へお問い合わせ下さい。
- **[OK]**ボタンを押すと、クライアント PC との接続が切れます。



8. 本装置の LAN ケーブルを外し、本装置とお客様のネットワークを LAN ケーブルで接続し直します。
9. 本装置に接続していたクライアント PC のネットワーク設定を元に戻します。

II. クライアント PC 設定編

1. クライアントプログラムインストール編 (Windows)

1.1. PasoLog クライアントプログラム

1.1.1. 動作環境

OS	Windows 10 / 8.1 / 8 / 7 (32 ビット/64 ビット)
OS 言語	日本語/英語
メモリ	2GB(推奨 4GB)以上
ハードディスク	500MB 以上の空き容量
Web ブラウザ	Internet Explorer 11 以降
その他	VC++ランタイム : VC++ 2010 SP1 .NET Framework : .NET Framework 4.0(FULL) 以降

※WindowsOS では必要な VC++ランタイムと .Net Framework がインストールされていない場合、本製品のインストール時にインターネット経由で自動インストールされます。インターネットに接続されていない端末に本製品をインストールする場合、VC++ランタイムと .NET Framework を事前にインストールしてください。

※Windows64bit 版 OS では、32bit 版と 64bit 版の両方の VC++ランタイムが必要になります。

1.1.2. インストール手順

ここでは、PasoLog クライアントプログラム (以下、「本製品」と記載します) の Windows OS へのインストール手順を説明しています。



Internet Explorer 以外のブラウザを使用した場合、PasoLog クライアントプログラムインストール後にサーバー設定を手動で行う必要があります。

1. 本製品をインストールする PC でブラウザを起動します。
2. 本製品のインストーラダウンロードページにアクセスします。

URL	http://<IP-Address>:7080/akad/download <IP-Address>には、本装置に設定した IP アドレスを入力して下さい
-----	---



3. [ダウンロード]ボタンをクリックし、PasoLog クライアントプログラムのインストーラーを取得します。



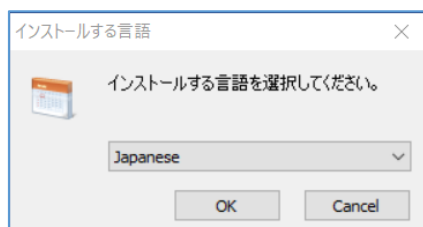
ダウンロードを行う際にパスワードが必要な場合があります。
その際は、管理者へパスワードをお問い合わせ下さい。



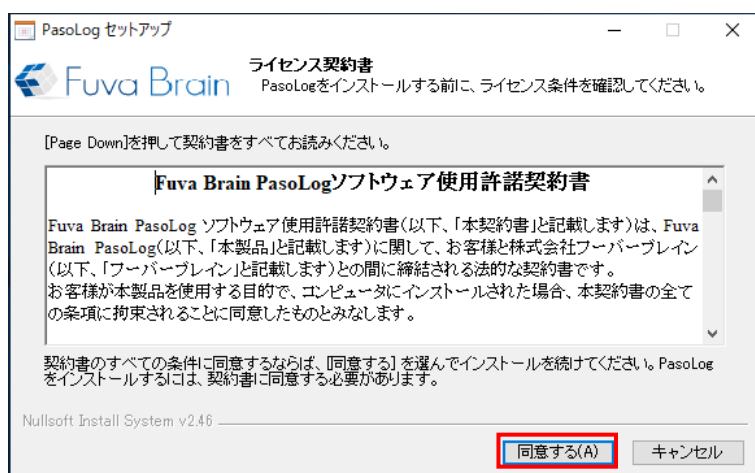
インストーラーダウンロードページで次のメッセージが表示されている場合は、Internet Explorer で再度アクセスするか、手動でサーバー設定を行う必要があります。

※注) Internet Explorer以外のブラウザでダウンロードした場合、サーバー設定を手動で行う必要があります。Internet Explorerでこのページにアクセスしてください。

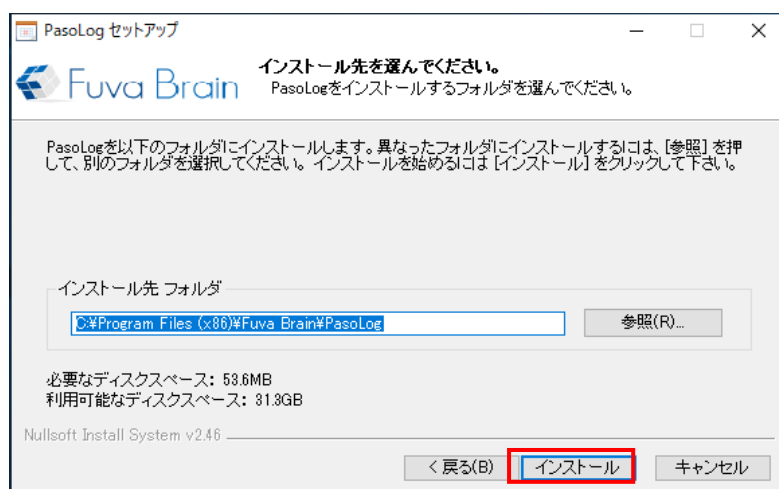
4. 本製品のセットアッププログラム「setup_SrvCli.exe」を実行すると言語を選択する画面が表示されます。選択後に「OK」をクリックします。



5. ソフトウェア使用許諾契約書が表示されます。内容を確認のうえ「同意する(A)」をクリックします。

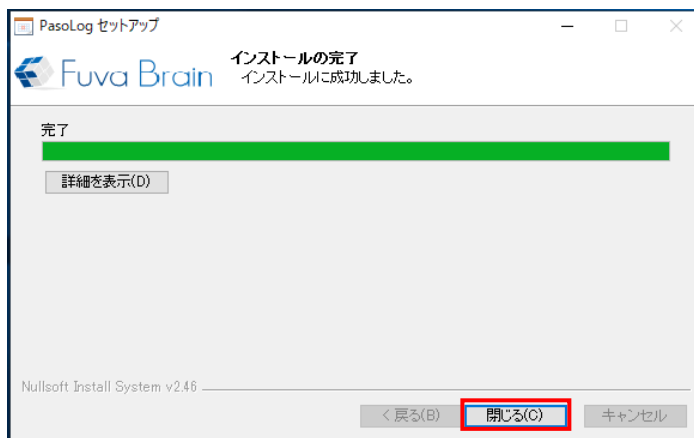


6. 本製品をインストールするフォルダを指定します。32bit 版 OS の場合、デフォルトのインストール先は “C:\Program Files\Fuva Brain\PasoLog” です。64bit 版 OS の場合は、“C:\Program Files (x86)\Fuva Brain\PasoLog” となります。デフォルト通りにインストールする場合は、「次へ(N)」をクリックします。フォルダを変更するにはフォルダパスを入力するか、「参照(R)」をクリックしてインストール先フォルダを指定してください。



※本製品では Microsoft (R) 社の .NetFramework4.0 が必要なため、本製品インストールの際に自動的にインストールされますが、ネットワークの状態が不安定な場合は .NetFramework4.0 のインストールが正常に行えない場合があります。その場合は、手動で .NetFramework4.0 をインストールしてください。

7. 本製品がインストールされます。インストール完了後、「閉じる(C)」をクリックしてセットアッププログラムを終了します。

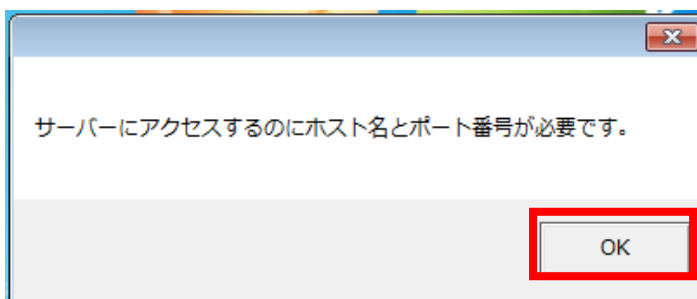


1.1.3. サーバー設定

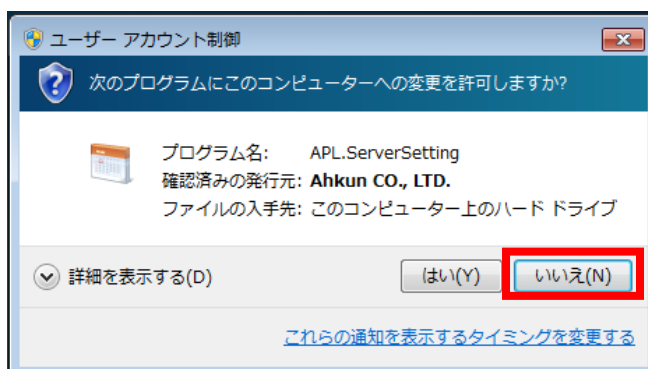
ここでは、本製品のサーバー設定について説明しています。

Internet Explorer 以外のブラウザで本製品のインストーラーをダウンロードしてインストールした場合、手動でサーバー設定を行う必要があります。

1. **[OK]** ボタンをクリックします。

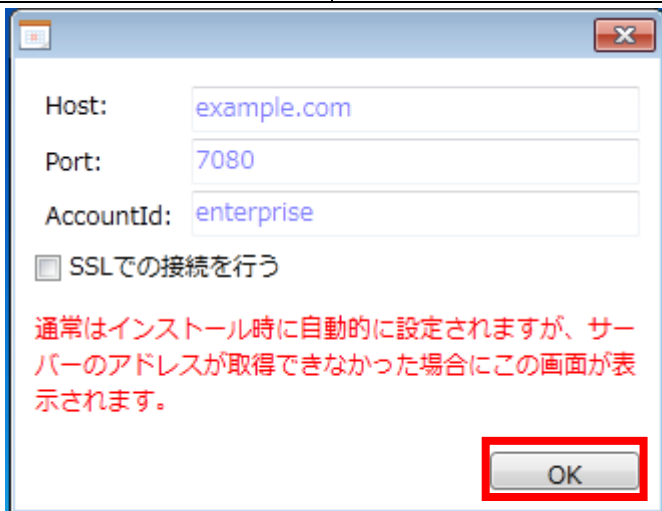


2. **[はい]** ボタンをクリックします。



3. 次の項目を入力し、**[OK]**ボタンをクリックします。

設定項目	設定内容
Host	本装置に設定した IP アドレスを設定して下さい
Port	7080
AccountId	enterprise
SSL での接続を行う	チェックを入れないで下さい



Host: example.com

Port: 7080

AccountId: enterprise

SSLでの接続を行う

通常はインストール時に自動的に設定されますが、サーバーのアドレスが取得できなかった場合にこの画面が表示されます。

OK

1.1.4. PasoLog クライアントプログラムと PasoLog Manager の通信仕様

PasoLog Manager で設定した PasoLog クライアントプログラムのポリシーや、メール設定は、次のタイミングで PasoLog クライアントプログラムに反映されます。

- PasoLog クライアントプログラムをインストールした PC を起動したとき
- PasoLog クライアントプログラムをインストールした PC が起動してから 30 分間隔
- PasoLog クライアントプログラムにて、手動で「ポリシーの更新」を行ったとき

2. クライアントプログラムインストール編 (Mac)

2.1. PasoLog クライアントプログラム

2.1.1. 動作環境

OS	Catalina / Mojave / High Sierra / Sierra
OS 言語	日本語/英語
メモリ	2GB(推奨 4GB)以上
ハードディスク	500MB 以上の空き容量
Web ブラウザ	Safari

2.1.2. インストール手順

ここでは、PasoLog クライアントプログラム (以下、「本製品」と記載します) の Mac OS へのインストール手順を説明しています。

1. 本製品をインストールする PC でブラウザ (Safari) を起動します。
2. 本製品のインストーラダウンロードページにアクセスします。

URL	http://<IP-Address>:7080/akad/download <IP-Address>には、本装置に設定した IP アドレスを入力して下さい
-----	---

3. [ダウンロード]ボタンをクリックし、本製品のインストーラを取得します。

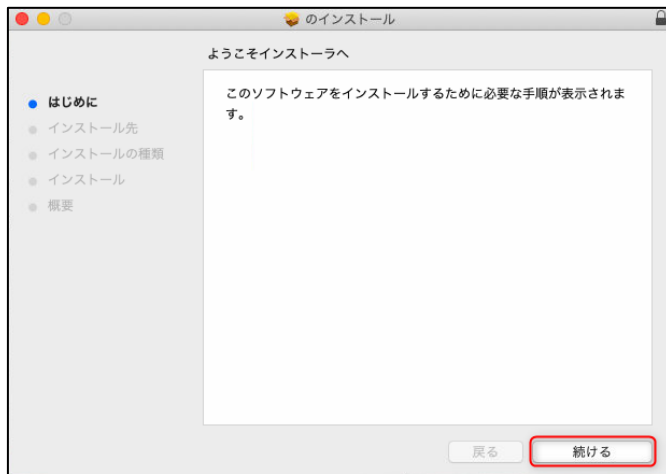


ダウンロードを行う際にパスワードが必要な場合があります。
その際は、管理者へパスワードをお問い合わせ下さい。



※macOS Catalina (10.15 以上) をお使いの場合、「ダウンロード」をクリックすると許可を求める下記ダイアログが表示されます。「許可」をクリックしてください。

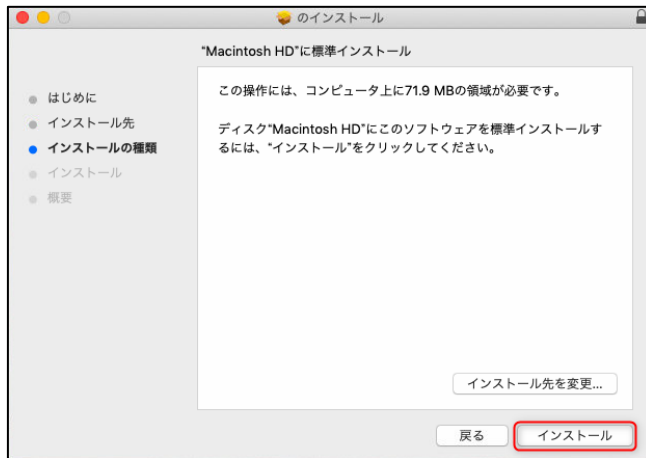
4. 本製品 のセットアッププログラム「setup_SrvCli.pkg」を実行すると、ようこそ画面が表示されます。「続ける」をクリックします。



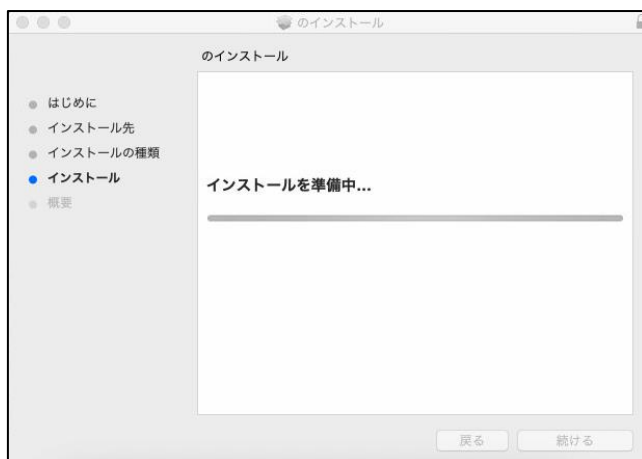
5. インストール先の選択画面では、「続ける」をクリックします。



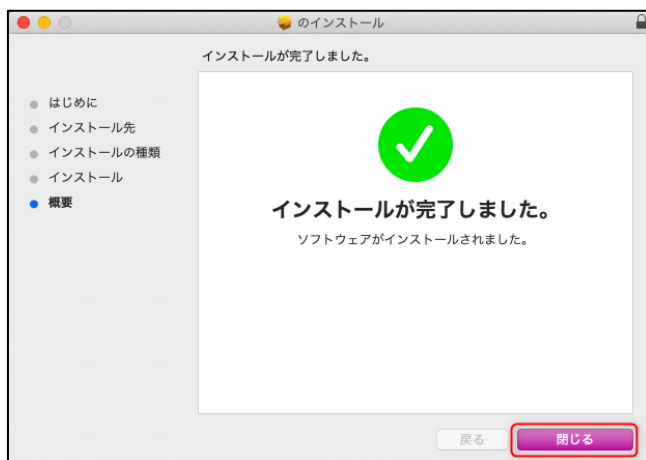
6. インストールの種類画面では、インストール先の変更がなければ「インストール」をクリックします。



7. インストール画面で、許可を求められる場合はパスワードを入力して「ソフトウェアをインストール」をクリックします。



8. インストール完了画面が表示されたら「閉じる」をクリックします。



9. 「インストールをゴミ箱に入れますか？」の画面では、「残す」または「ゴミ箱に入れる」のいずれかを選択してインストールを完了します。



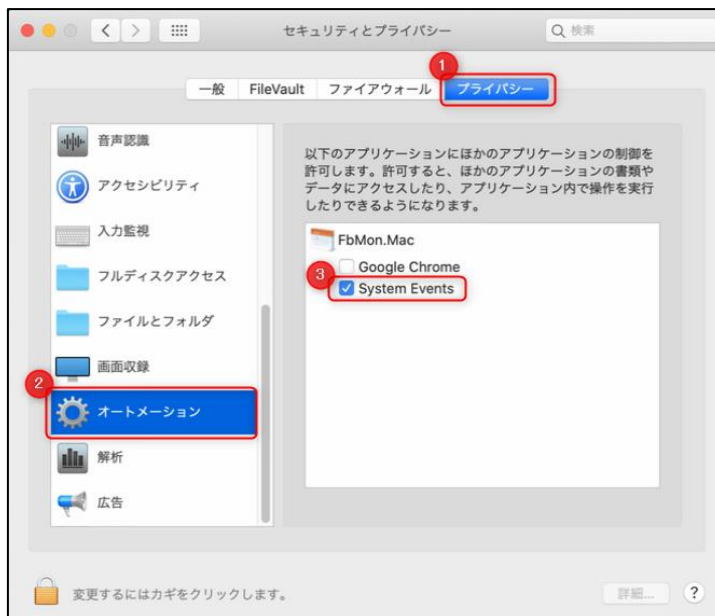
10. セキュリティとプライバシー設定

■オートメーション

macOS Catalina 環境では「オートメーション」許可設定を求めるダイアログが表示されず。



「システム環境設定を開く」→「セキュリティとプライバシー」の①「プライバシー」タブをクリックし、左から②「オートメーション」を選択します。③「System Events」にチェックを入れます。



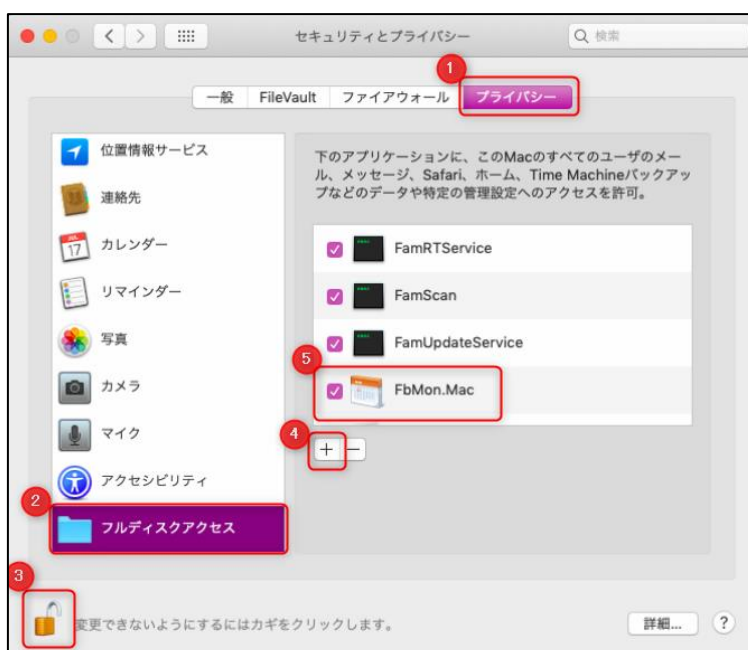
■フルディスクアクセス

macOS Catalina、Mojave 環境では「フルディスクアクセス」の権限設定を求めるダイアログが表示されます。



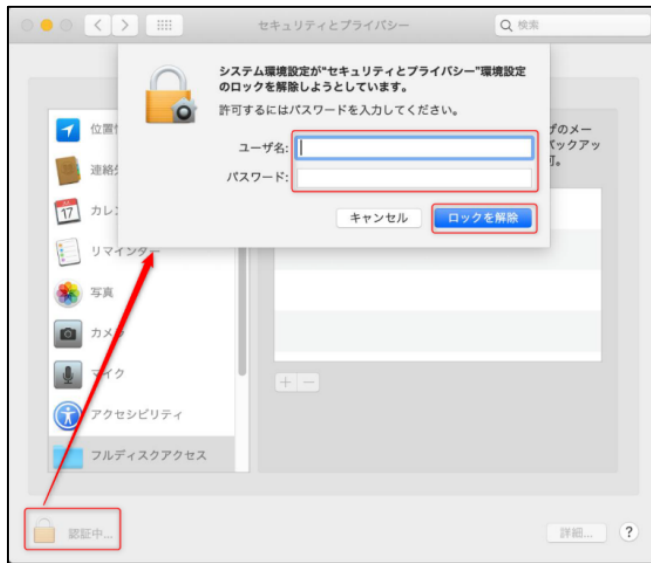
「システム環境設定を開く」→「セキュリティとプライバシー」の①「プライバシー」タブをクリックし、左から②「フルディスクアクセス」を選択します。③カギをクリックしロックを解除しましたら④「+」をクリックし、⑤対象のファイルを追加します。

※クライアントバージョンが 1.0.1.0 以前の場合は「PasoLog.Mac」というプロセス名が表示されます。



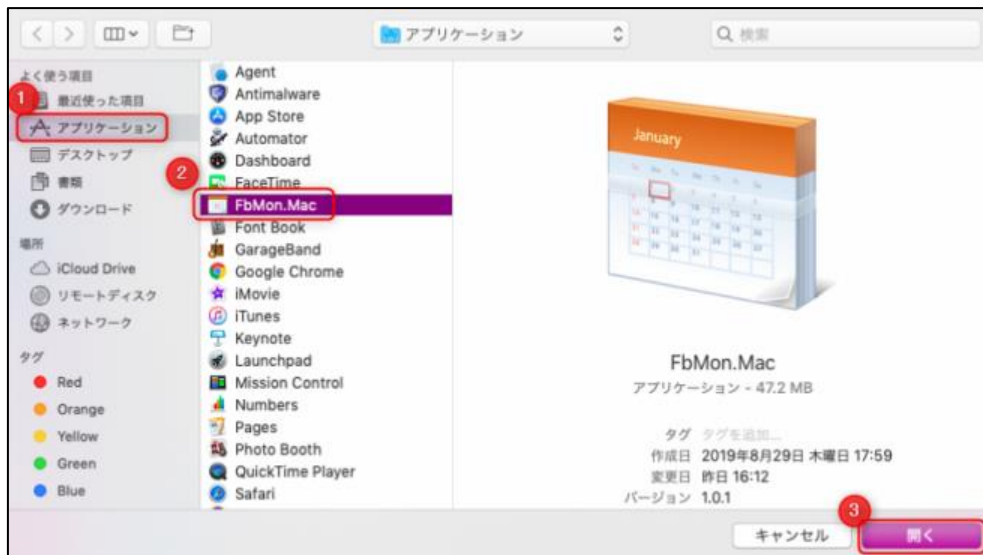
※ロックが掛かっている場合は、左下のカギのアイコンをクリックすると、ユーザ認証のダイアログが表示されますので、ユーザ名とパスワードを入力してロックを解除してくだ

さい。



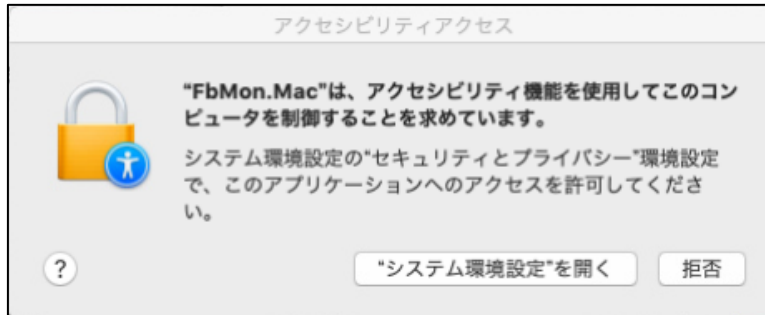
※「+」をクリックし、表示されるウィンドウから、FbMon.Mac を選択して「開く」をクリックしてください。

※クライアントバージョンが 1.0.1.0 以前の場合は「PasoLog.Mac」というプロセス名が表示されます。

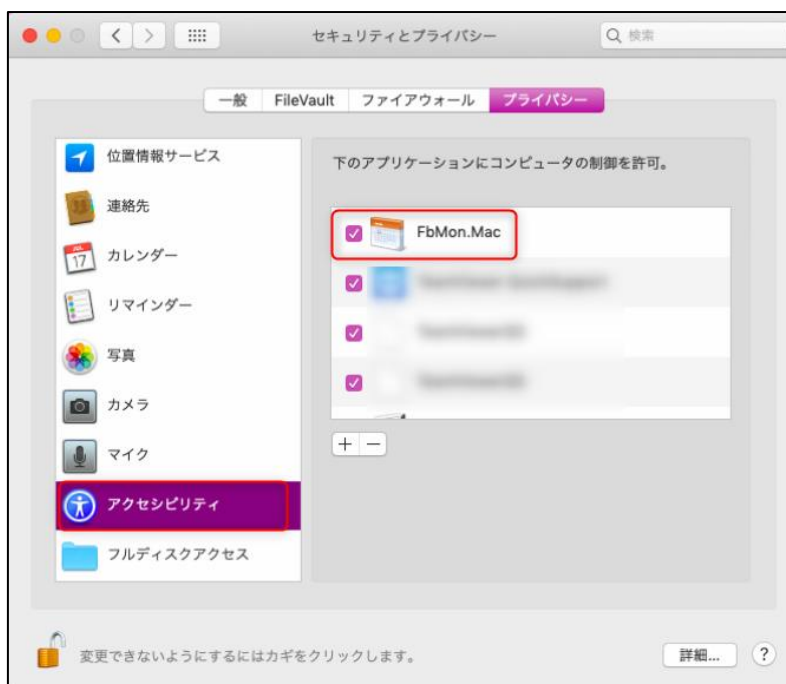


■ アクセシビリティ

macOS Catalina、Mojave、High Sierra、Sierra では、アクセシビリティ許可設定を求める画面が表示されます。



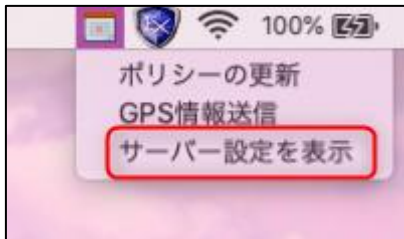
「システム環境設定を開く」→「セキュリティとプライバシー」の「プライバシー」タグをクリックし、左から「アクセシビリティ」をクリックし、表示されている「FbMon. Mac」にチェックを入れます。**※クライアントバージョンが 1.0.1.0 以前の場合は「PasoLog. Mac」というプロセス名が表示されます。**



2.1.3. サーバー設定

インストールと「セキュリティとプライバシー」の設定が終わりましたら、サーバー設定を行い PasoLog Manager との通信を開始します。

メニューバーの「PasoLog クライアント」アイコンを右クリックし、「サーバー設定を表示」をクリックします。



次の項目を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

設定項目	設定内容
Host	本装置に設定した IP アドレスを設定して下さい
Port	7080
AccountId	enterprise
SSL での接続を行う	チェックを入れないで下さい



3. 管理画面ログイン手順

3.1. PasoLog Manager

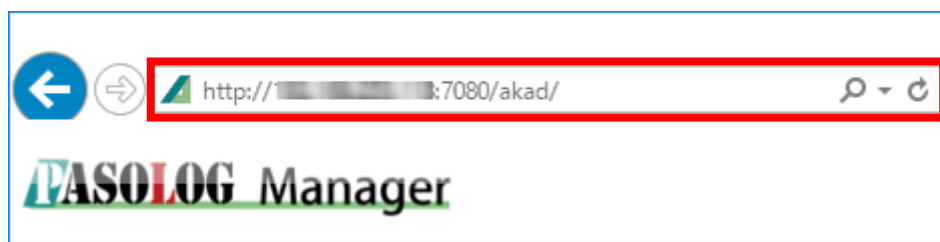
ここでは、クライアント PC から PasoLog Manager にログインする手順について説明しています。

PasoLog Manager では、次の事が行えます。

- PasoLog クライアントプログラムのライセンス管理
- PasoLog クライアントプログラムのポリシー制御
- PasoLog クライアントプログラムのログ解析

1. PasoLog Manager にログインするクライアント PC でブラウザを起動します。
2. PasoLog Manager のログインページにアクセスします。

URL	http://<IP-Address>:7080/akad/ <IP-Address>には、本装置に設定した固定 IP アドレスを入力して下さい
-----	---



3. 管理者 ID、パスワードを入力し、[ログイン]ボタンを押します。

管理者 ID	Admin
パスワード	Admin



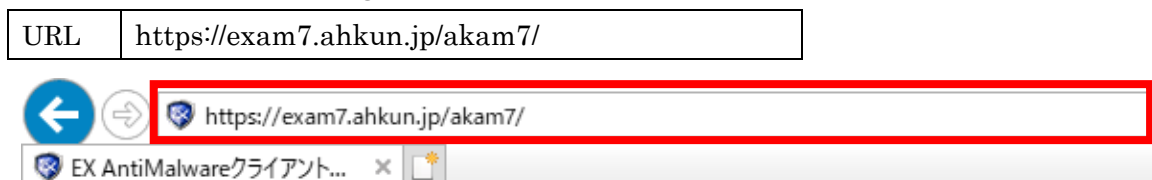
3.2. EX AntiMalware v7 Manager

ここでは、クライアント PC から EX AntiMalware v7 Manager にログインする手順について説明しています。

EX AntiMalware v7 Manager では、次の事が行えます。

- EX AntiMalware v7 クライアントプログラムのライセンス管理
- EX AntiMalware v7 クライアントプログラムのポリシー制御
- EX AntiMalware v7 クライアントプログラムのログ解析

1. EX AntiMalware v7 Manager にログインするクライアント PC でブラウザを起動します。
2. EX AntiMalware v7 Manager のログインページにアクセスします。



3. アカウント ID、管理者 ID、パスワードを入力し、[ログイン]ボタンを押します。

アカウント ID	弊社または弊社代理店から提供されたアカウント ID
管理者 ID	Admin
パスワード	弊社または弊社代理店から提供されたパスワード

EX AntiMalwareの管理者のみログインできます

アカウントID

管理者ID

パスワード

次回からIDの入力を省略

ログイン

⇒パスワードを忘れた場合

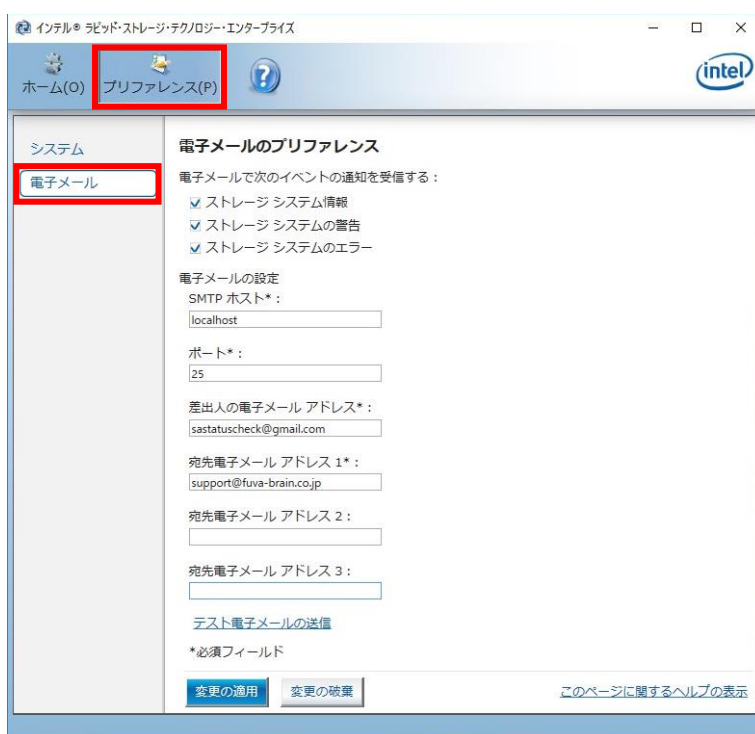
III. 本装置の推奨設定編

1. RAID イベントのメール通知設定

本装置で発生した RAID イベントをメール通知することができます。

ここでは、RAID イベントをメール通知するための方法を説明します。

1. 本装置にインストールされている「インテル® ラピッド・ストレージ・テクノロジー・エンタープライズ」を起動します。
2. [プリファレンス]ボタンをクリックし、[電子メール]を選択します。

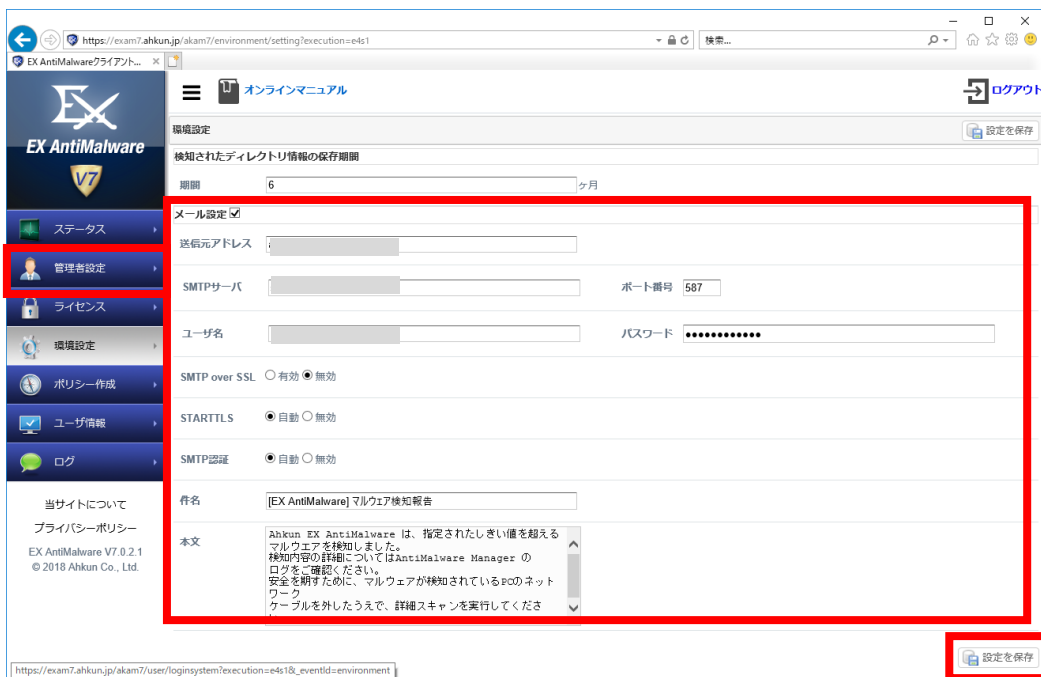


3. メール通知を行うための設定を行います。
次の項目に、RAID イベント通知メールを受信するアドレスを入力して下さい。
 - 宛先電子メールアドレス 2
 - 宛先電子メールアドレス 3
4. [テスト電子メールの送信]をクリックし、メール送信が行われるか確認して下さい。
5. [変更の適用]ボタンをクリックします。

2. EX AntiMalware v7 Manager アラートメールの設定

ここでは、EX AntiMalware v7 Manager で設定するアラートメールの設定手順について説明しています。

1. EX AntiMalware v7 Manager にログインします。
2. 画面上部にある[環境設定]をクリックし、[メール設定]欄にある各項目に設定を行い、[設定を保存]ボタンをクリックします。



The screenshot shows the EX AntiMalware v7 Manager web interface. The left sidebar contains navigation menus: ステータス, 管理者設定 (highlighted), ライセンス, 環境設定, ポリシー作成, ユーザ情報, and ログ. The main content area is titled '環境設定' (Environment Settings) and includes a '設定を保存' (Save Settings) button. The 'メール設定' (Email Settings) section is highlighted with a red box and contains the following fields:

- 送信元アドレス (Sender Address): [Redacted]
- SMTPサーバ (SMTP Server): [Redacted]
- ポート番号 (Port Number): 587
- ユーザ名 (Username): [Redacted]
- パスワード (Password): [Redacted]
- SMTP over SSL: 有効 無効
- STARTTLS: 自動 無効
- SMTP認証 (SMTP Authentication): 自動 無効
- 件名 (Subject): [EX AntiMalware] マルウェア検知報告
- 本文 (Body): Ahkun EX AntiMalware は、指定されたしきい値を超えるマルウェアを検知しました。検知内容の詳細についてはAntiMalware Manager のログをご確認ください。安全を期すために、マルウェアが検知されているPCのネットワークケーブルを外したうえで、詳細スキャンを実行して下さ

The '設定を保存' (Save Settings) button is located at the bottom right of the form and is highlighted with a red box.



各種設定内容はシステム管理者へお問い合わせ下さい。

3. 画面上部にある[ポリシー作成]をクリックし、ポリシー一覧に表示されているポリシーから、アラートメール送信対象のポリシーを選択(ダブルクリック)します。

4. **[基本設定]**タブをクリックし、送信先のメールアドレス等の設定を行い、画面上部もしくは下部にある**[設定を保存]**ボタンをクリックします。



< 推奨設定 >

1 時間に「1」件以上のマルウェアを検知したら管理者へメールを送信

The screenshot shows the 'Policy Edit (Basic)' page for EX AntiMalware. The 'Basic Settings' tab is selected. The 'Alerts and Email Delivery' section is highlighted with a red box, showing the following configuration:

- Alerts and Email Delivery: 1 hour to 10 or more malware items detected, send an email to the administrator.
- Email Address: [Input field]
- Priority: [Input field]
- Buttons: 全選択 | 全選択解除

The 'Save Settings' button is also highlighted with a red box in the top right corner of the page.

IV. 困ったときは/お問い合わせ先

1. マニュアルを参照して下さい。また、製品同梱の他の紙マニュアルも参照して下さい。
2. 本製品の修理またはお問い合わせにつきましては、ご購入頂いた販売会社または弊社テクニカルサポートまでお問い合わせ下さい。

(株)フーバーブレイン テクニカルサポート

TEL 050-5530-1261

Mail support@fuva-brain.co.jp

(受付時間) 10:00 - 17:00 (土・日・祝日・年末年始など弊社指定休日を除く)